

第32回福島県市町村ゲートボール大会

小野町チーム準優勝

第32回福島県市町村ゲートボール大会が10月1日、田村市で開催され、県内20チームが参加し予選リーグと決勝トーナメントを行いました。

小野町チームは、順当に決勝戦まで勝ち進み、惜しくも敗れてしまいましたが、見事準優勝に輝きました。

小野町チームは、来年度に秋田県で開催予定の2024年東北地域交流ゲートボール大会への出場権も得ました。

最後まで奮闘した選手の皆さん大変お疲れ様でした。



小野町チームの皆さん

～小野町商工会だより～

「おのまち夏まつり・たかむら踊り絵画コンクール」

小野町商工会では、夏まつりを題材とした「おのまち夏まつり・たかむら踊り絵画コンクール」を、小野小学校の児童を対象に行いました。

たかむら踊りや花火をテーマとし1年生から6年生まで絵画13点の応募があり、審査を経て9月15日に小野小学校で6人を表彰しました。

来年は、今回の優秀賞の中から1点を採用して夏まつりのポスターを作成いたします。お楽しみに！



受賞者の皆さん

【優秀賞(各学年1点)】

(敬称略)

- 1年 角田 亮雄
- 2年 橋本 紗夏
- 3年 佐藤 羽太
- 4年 秋田 りん
- 5年 佐藤 日向太
- 6年 新田 弥菜

ベスト8の大健闘

第10回市町村対抗福島県ソフトボール大会



第10回市町村対抗福島県ソフトボール大会が相馬市で開催されました。初戦は富岡町と対戦しました。試合は矢吹正稀選手の先頭打者本塁打を含む8安打の猛攻により勝利し、続く2回戦では浅川町と対戦し、投打がかみ合い危なげなく勝利をおさめました。3回戦は南会津町と対戦しました。試合中盤までリードを許す苦しい展開でしたが、4回に草野大輔選手の起死回生のスリラン本塁打を皮切りに一挙6点を挙げ逆転で勝利し、

■選手一覧(敬称略)

役職	氏名	行政区
代表者	吉田 勝司	本 町
監督	常恒 栄美	塩庭二区
主 将	庭田 勉	反 町

役職	氏名	行政区
コ ー チ	草野 喜輝	塩庭一区
	中野 智介	皮籠石
スコアラ	宗像 良和	菖蒲谷

ポジション	氏名	行政区
投 手	矢吹 真鈴	本 町
	中野 敬太	皮籠石
	草野 大輔	塩庭一区
捕 手	草野 太雅	荒 町
内 野 手	小松 翔人	本 町
	矢吹 正稀	本 町
	鈴木 奎志	雁 股 田
	草野 竜二	荒 町

ポジション	氏名	行政区
外 野 手	郡司 蓮	飯 豊 上
	高崎 寛太	谷 津 作
	三輪 善幸	本 町
	吉田 悠太	飯 豊 上
	籠田 充喜	中 通
	宗方 達也	夏 井
草野 政氏	塩庭一区	

■試合結果

1回戦 (10月21日)	8-2 対 富岡町
2回戦 (10月22日)	8-3 対 浅川町
3回戦 (10月28日)	9-3 対 南会津町
準々決勝 (10月28日)	0-4 対 伊達市

2年ぶりにベスト8に 진출しました。ベスト4進出をかけた準々決勝は、優勝した伊達市との対戦となりました。試合は投手戦となり中野敬太選手も好投を見せましたが、惜しくも敗れてしまいました。

試合期間を通して小野町から多くの方が応援に駆け付け、選手の健闘に暖かい拍手を送っていました。小野町チームの皆さん、大変お疲れ様でした。



図書館 Library



山口万央華さん

読書マラソン完走

山口万央華さん(小野小1年)が5回目のゴールを迎え500冊読破しました。山口さんにはバッチと記念品が贈られました。

●読書マラソンは自分のペースで進められ何度でも挑戦できます。参加は随時カウンターにて受け付けています。皆さんの参加をお待ちしています。

ふるさと文化の館 情報

☎ふるさと文化の館
☎72-2120

小野町都市計画マスタープランの策定を進めています

町では社会環境や住民ニーズの変化に的確に対応し、より一層魅力と活力のある「小野町」をつくり上げ、将来にわたって持続していくため、小野町都市計画マスタープランの策定を進めています。

都市計画マスタープランは、おおむね20年後の長期的展望に立った「目指すべきまちの姿」を描き、その実現に向けた都市計画の基本的な方針を示すものです。

これまで、各団体の代表者などの意見をいただきながら、小野町都市計画マスタープランの策定を進めており、素案がまとまったため、10月5日・6日に町民説明会を開催しました。

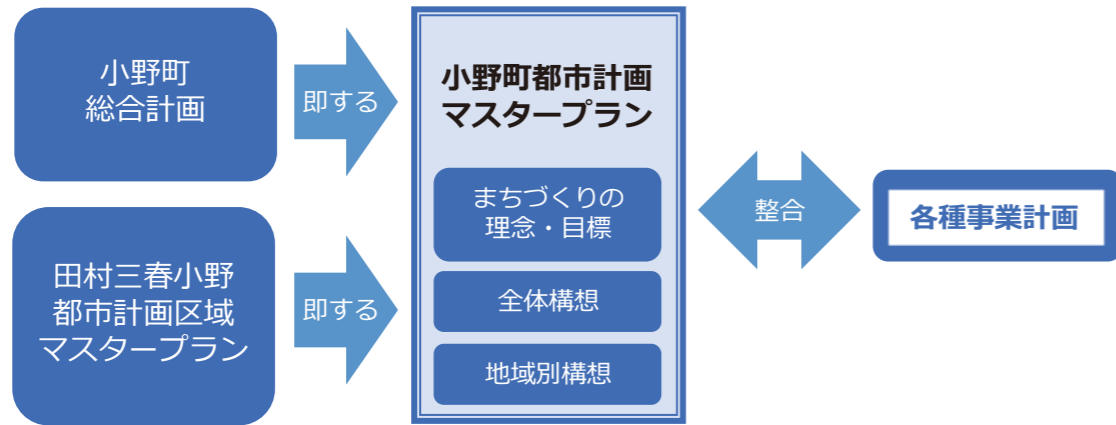
町民説明会において説明した資料は、地域整備課で配布しているほか町公式ウェブサイトにも掲載していますので、ぜひご覧ください。



町公式ウェブサイト
QRコード

◆都市計画マスタープランとは

おおむね20年後の長期的な展望に立った「目指すべきまちの姿」を描き、その実現に向けた都市計画の基本的な方針を目指すもの



《都市計画マスタープランの活用》

土地利用規制・誘導

- ◇地域地区の区分
- ◇地区計画 etc.

都市計画事業

- ◇都市施設
(道路、公園・緑地、河川、公共公益施設等) etc.

目標年次

策定年時からおおむね20年後 ➡ 令和25年度（2043年度）

- ✓ 社会情勢や生活スタイルが著しく変化することが見込まれること
- ✓ 上位計画である小野町総合計画の計画期間が5年間であることを踏まえ、本都市計画マスタープランも適時見直す

対象区域

町全域 ※都市計画区域外も含む一体的な取り組みを想定

健康づくりに向けた取り組みのために

明治安田生命保険相互会社様から寄付

明治安田生命保険相互会社様から、町に対し寄付をいただきました。

紙上より厚くお礼申し上げます。

同社は令和3年8月に健康増進に関する包括連携協定を結び、町の健康づくりの取り組みに協力いただいております。



中村営業部長(右)

地域の未来をみんなで考える

区長会懇談会・ワークショップを開催

町では人口減少や少子高齢化、社会環境の変化などにより地域活動の担い手不足が進む現状を踏まえ、持続可能な地域づくりに対する取り組みを進めています。

今回その取り組みの一つとして、9月26日に行政区長によるワークショップを開催しました。これは、地域の課題をよく知っている行政区長同士がそれぞれ抱えている課題を話し合い、町と行政区全体で課題を共有することで地域づくりに対する意識の醸成を図ることを目的に開催したものです。

ワークショップでは7つのグループに分かれ、町職員を進行役に行政区長が意見交換を行いました。最後に各グループで出された意見について発表を行いました。最後に「行政区の役員のなり手がいない」、「人口減少により地域の行事やイベントが開催できない」などの意見が出され、各地域が抱える課題を再認識することができました。

今後、町では引き続き地域の皆さんの意見も踏まえながら、地域が抱える課題の解決策の検討や、行政区の枠を超えた地域づくり組織設立に向けた取り組みを進めていきます。



区長会懇談会・ワークショップの様子